

地域の歴史と文化		教養科目		1年後期		
		2単位		講義	30時間	
[教員]： 小川 敏雄						
[関連する資格・履修制限等]：						
授業内容	郷土岐阜県の歴史や文化には地域的な特色がある。たとえば、東西通行の要衝にあり低湿地帯でもある西濃には、中央政権の争いの場となったり水との戦いが繰り返されたりした歴史があり、県都岐阜には、美濃の中央という地理的な特色から、美濃支配の中心地となる歴史があった。東濃には名家が発祥した歴史、郡上・白川郷筋には信仰に関わりの深い歴史、飛騨には森林資源との関わりから中央政権の直接支配を受けた歴史があった。こうした地域の特色を、代表的な歴史事象を通して理解していく。					
授業方法	歴史事象を今に伝える史料、史跡や文化財の写真、現在地を示す地図等をパワーポイントで紹介しながら授業を進める。					
到達目標	1. [知識・理解] 地域の歴史や文化について基本的な内容を理解することができる。(◎) 2. [思考・判断・表現] 地域の歴史や文化が、地域の地形や地理的位置等自然環境とどのように関わりながら形成されてきたかを考えたり、判断したり、表現したりすることができる。(○) 3. [技能] 地域の歴史や文化の特色について、地図や写真、年表等を使って説明することができる。(△) 4. [関心・意欲・態度] 地域の歴史や文化に関心をもち、積極的に調べたり、考えたりして学修に取り組むことができる。(◎)					
観点別評価		知識・理解	思考・判断・表現	技能	関心・意欲・態度	合計
	ミニテスト(筆記)	30	20	-	10	60
	受講態度	-	-	10	30	40
	合計	30	20	10	40	100
成績評価と割合	授業時間ごとの理解度・関心度を調べるミニテスト 60%、受講態度(聴講態度の良否、発言・質問の有無、遅刻・早退の有無) 40% の合計100%で評価する。 公欠以外の欠席はマイナス点とする。3分の1以上欠席した場合は単位を与えない。					
テキスト	特になし					
参考書・教材	特になし					
内容						
実施回	授業内容・目標					
1	「岐阜県の歴史の地域的な特色」 郷土岐阜県には、地域的な歴史や文化の特色があり、西濃、東濃、岐阜、郡上・白川郷筋、飛騨等の特色を概括する。 [準備・課題] 本時の学修を復習し、今後の学修の見通しを立てる。(2h)					
2	「西濃の歴史 壬申の乱と不破関」 畿内からの出口という地形的な特徴が壬申の乱の舞台となり、また、そうした特徴によって不破関が置かれた。 [準備・課題] 壬申の乱と不破関について予習し、予備知識を得てくる。(3h)					
3	「西濃の歴史 美濃国府と国司笠朝臣麻呂」 畿内からの出口に近い西濃には、美濃国府や国分寺等重要な施設が置かれ、美濃国の中心地であった。 8世紀前半、長年にわたって美濃守を務め、国府にあった笠朝臣麻呂は、美濃国の発展に寄与した。 [準備・課題] 美濃国府と国司笠朝臣麻呂について予習し、予備知識を得てくる。(3h)					
4	「西濃の歴史 関ヶ原の戦い」 東西通行の喉元に当たる関ヶ原は、石田三成と徳川家康が雌雄を決する合戦の場となった。 [準備・課題] 関ヶ原の戦いについて予習し、予備知識を得てくる。(3h)					
5	「西濃の歴史 大垣城と戸田氏」 東西通行の要地であり低湿地帯でもある大垣に配された譜代大名戸田氏は、治水や文教等特色ある藩政を行うとともに、幕政にも大いに貢献して、230年余の治世を全うした。 [準備・課題] 大垣城と戸田氏について予習し、予備知識を得てくる。(3h)					
6	「西濃の歴史 宝暦治水と明治の三川分流工事」 木曾・長良・揖斐の三川が合流し水害に悩まされた西南濃では、三川の分流が最大の課題であり、宝暦や明治期にその大工事がなされた。 [準備・課題] 宝暦治水と明治の三川分流工事について予習し、予備知識を得てくる。(3h)					
7	「東濃の歴史 東濃の雄・遠山氏の発祥」 鎌倉時代、岩村の地に発祥した遠山氏は、戦国時代には全盛期を迎えて東濃一帯に勢力を張った。 [準備・課題] 遠山氏について予習し、予備知識を得てくる。(3h)					

8	<p>「東濃の歴史 美濃の雄・土岐氏の発祥」 鎌倉時代、土岐郡に発祥した土岐氏は、美濃国守護となり厚見郡に移って室町時代の美濃を支配した。 [準備・課題]土岐氏について予習し、予備知識を得てくる。(3h)</p>
9	<p>「岐阜の歴史 土岐氏の変遷」 厚見郡に移った美濃国守護の土岐氏は、長森から革手、福光、枝広、大桑等へ府城を移しながら、200年以上にわたってその地位を保ち続けた。 [準備・課題]8・9回の学修を復習し、土岐氏の変遷についてまとめる。(6h)</p>
10	<p>「岐阜の歴史 斎藤道三と織田信長」 美濃国主となった斎藤道三は、稲葉山城を本拠とし館や城下町を築いて、ここを美濃の中心地とした。 この城を攻略して岐阜城と改めた織田信長は、壮麗な館や城下町を整えて、天下統一の足場とした。 [準備・課題]斎藤道三と織田信長について予習し、予備知識を得てくる。(3h)</p>
11	<p>「岐阜の歴史 美濃代官役所の変遷」 関ヶ原合戦の前哨戦で岐阜城が落城し、合戦後は、岐阜町に美濃国奉行所が置かれて、美濃国内に多く設けられた幕府直轄地の支配がなされた。 以後、この役所は可兒、揖斐、笠松へと転遷し、明治期に岐阜県庁となって今日に繋がる。 [準備・課題]美濃代官役所の変遷について予習し、予備知識を得てくる。(3h)</p>
12	<p>「白鳥・白川郷筋の歴史 白山信仰と浄土真宗」 壺峰白山への登拝口・白鳥は白山信仰の拠点となり、そこから越中につながる白川郷は、後に浄土真宗隆盛の地となった。 [準備・課題]白山信仰と白川郷の浄土真宗について予習し、予備知識を得てくる。(3h)</p>
13	<p>「飛騨の歴史 両面宿禰と飛騨匠」 両面宿禰が治めていたとされる飛騨も、大和政権下に入ると、匠を輩出する国として重視され、国家の強い支配を受ける。 [準備・課題]両面宿禰と飛騨匠について予習し、予備知識を得てくる。(3h)</p>
14	<p>「飛騨の歴史 飛騨の統一と高山町の形成」 姉小路氏や江馬氏との抗争を経て三木氏が統一した飛騨も、豊臣秀吉の命を受けた金森氏の手に移り、金森氏は高山城や高山町の形成に努めた。 [準備・課題]飛騨の統一と金森氏の飛騨攻略について予習し、予備知識を得てくる。(3h)</p>
15	<p>「飛騨の歴史 天領と高山陣屋」 一国が幕府直轄地（天領）とされた飛騨には、代官所（高山陣屋）が置かれ、代官や郡代による統治がなされたが、大原騒動・梅村騒動等の大騒動も起きた。 [準備・課題]天領飛騨と高山陣屋について予習し予備知識を得てくるとともに、全時間の学修を振り返り、岐阜県の歴史の地域的な特色をまとめる。(3h～6h)</p>
時間外での学習	<p>授業ごとに次回の授業内容を知らせるため、インターネット等で予備知識を得てくること。 また、授業では、史跡や文化財の所在地等を示すため、見学に出かけるなど立体的な学修を期待したい。</p>
受講学生へのメッセージ	<p>それぞれの地域にはそれぞれの地域の特性に合った歴史があり、その歴史が今日の地域社会を築き上げている。そうした歴史のロマンを感じるような学修にしよう。 オフィスアワーは、毎週水曜日10:30～11:30、場所は非常勤講師控室です。</p>

大垣女子短期大学 「地域の歴史と文化」科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	地域の歴史と文化
時間割	毎週水曜日 1時限目 9時00分 開始 10時30分 終了
初回の授業日	9月27日(水)
講義室	大垣女子短期大学 大垣キャンパス A号棟 301講義室
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者は女子のみとなります。 ・自動車による通学は可能ですが、事務局に届出ください。 ・バイク、自転車による通学する場合も届出してください。
授業についての問合せ	大垣女子短期大学 教務・広報課 Tel: 0584-81-6817

地 図	
交通アクセス	J R 大垣駅前から「大垣女子短大前」で下車。